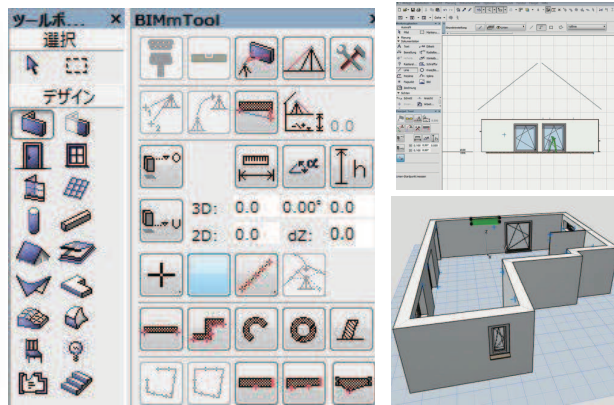


BIMmTool お勧めの10の理由

1. 充実多機能

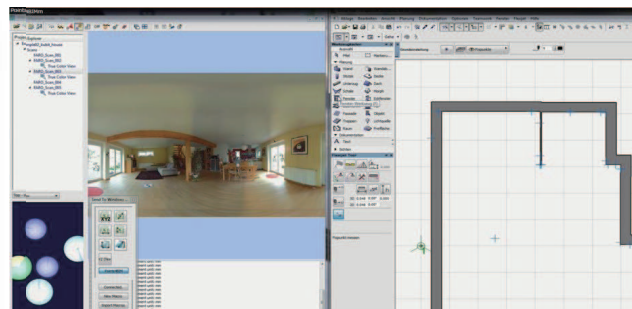
BIMmTool は測量機器からの座標情報を ArchiCAD の2D / 3D 要素 (壁・梁・柱・屋根・窓・ドア・メッシュ・オブジェクト・モルフ・線分・2D ポリライン・塗りつぶし図形など) に直接変換し、かつ正確にフロアおよびレイアわけすることができます。ArchiCAD のプラグインのため平面図のみならず立面図・断面図、3D ビューなどいろいろなシーンを利用して各要素を作成することができます。



2. 特異な測量 / ArchiCAD 要素変換方法

付属ソフト PointsforBIMm を用いて、ArchiCAD に 360 度のビューに膨大な点群情報 (xyz 座標、RGB カラー) を表示させることにより必要な情報だけをモデリングすることができます。

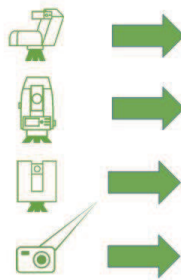
※これにより、現状レーザスキャンで取り込んだときに紛れ込む空中のチリや人影などの除去するのに掛かる手間も省けます。



3. 複数人同時作成

下記3通りの方法で一つのプロジェクトを複数の担当者が同時にモデリングすることができます。

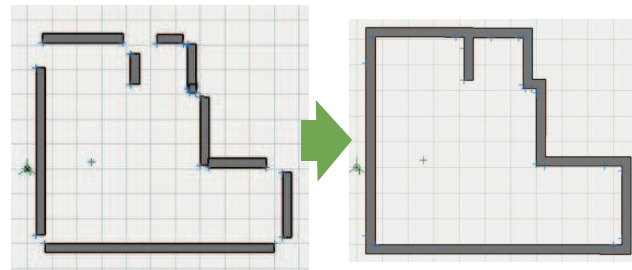
- ・レーザスキャナー ※数億点まで読み込み
- ・トータルステーション
- ・簡易レーザー測量器 (Flexijet)



※ レーザスキャナ 2 台
トータルステーション 1 台
Flexijet 1 台

4. コーナーポイント検索不要

点群の弱点であるコーナーポイント選択の難しさを、この BIMmTool はそれぞれの壁表面上を 2 点ずつクリックし、そのポイントを連続させることにより正確な連続線 / 壁作成を可能にしました。



壁を一つずつ作成した場合
※同様に、連続壁を設けることが出来ます。

5. 操作性・簡易性

ArchiCAD のプラグインのため操作が簡単です。

ArchiCAD に膨大な点群データを取り込む必要が無いので、パソコンの性能に左右されにくく、容易に ArchiCAD の各要素に変換しモデルを作成できます。

